

シリーズ  
**知って納得！**  
地域自治区

第12回

地域自治フォーラムの結果報告

このシリーズでは、地域自治区制度について、より多くの市民の皆さんから知っていただくため、毎回テーマを絞って紹介しています。

■問い合わせ…自治・地域振興課（内線1449、1547）



▲第1部：明治大学小田切教授の基調講演の様子



▲第2部：4人の市民の皆さんが活動の様子やまちづくりへの思いを発表しました



▲多くの市民の皆さんから参加いただきました

市では、今年10月からの市内全域への地域自治区の設置をはじめとして、市民の皆さんのまちづくり活動の更なる活性化に向けた取り組みを進めています。今回は、6月27日に春日謙信交流館で開催した「地域自治フォーラム」の結果を紹介します。

このフォーラムは、「身近な地域からはじめよう！わたしたちのまちづくり」をテーマに、これからのまちづくりのあり方を考えるために開催したもので、230人の市民の皆さんから参加いただきました。

■第1部 基調講演

明治大学農学部教授の小田切徳美さんが『小さな自治』がつくる地域の未来』と題し、講演を行いました。その中では、現在、全国の自治体で登場している「新し

いコミュニティ」は、昭和の大合併前の旧村や小学校区などを範囲とし、小さな役場のような「総合性」や、自治活動とともに経済活動も行う「二面性」を有していること、既存の町内会と相互補完の関係を持ちながら、積極的に新たな取り組みを行っていることなどを紹介されました。そして、地域コミュニティづくりでは、「焦らず、力まず、諦めず」に、段階的な発展を目指していくことが必要であり、「小さな自治づくり」は、「大きな幸福づくり」であ

と、会場の皆さんに熱いメッセージを送られました。

■第2部 事例発表

市内で身近な地域でのまちづくり活動に取り組んでいる4人の方が、「多様な担い手による自治・まちづくり」をテーマに、事例発表を行いました。

直江津地区の磯田一裕さんは、中心市街地活性化に向けた様々な取り組みについて、高田地区の関由有子さんは、雁木や町家を活かしたまちづくりについて報告を行いました。

大潟区の久保田一雄さんは、区内で総合的なまちづくりに取り組んでいる「まちづくり大潟」の活動について、浦川原区の藤田宏裕さんは、町内

会長としての活動の様子を中心に報告を行いました。また、久保田さんと藤田さんは、それぞれ会長を務めている地域協議会の活動の様子もあわせて紹介されました。活動報告の後には、第1部講師の小田切さんからアドバイスをいただき、今後のまちづくりへの意気込みを語り合いました。



地域協議会は、身近な地域での自治・まちづくりに取り組むための新しい仕組みです。皆さんぜひ、地域協議会委員にご応募ください。

合併前上越市の区域での地域協議会委員の募集について

合併前上越市の区域における地域自治区の地域協議会委員は、9月上旬に募集する予定です。詳細は、広報じょうえつ8月15日号でお知らせします。関心をお持ちの方は自治・地域振興課までお問い合わせください。